

沖縄県商工労働部企業立地推進課の公の施設に係る指定管理者制度運用委員会 賃貸工場等指定管理者のモニタリングの実施結果について

- 1 日 時 令和3年7月14日（水）午後2時30分～午後3時20分
- 2 方 法 W e b 会議（沖縄県庁1階第1会議室）
- 3 出席者 委員 大城税理士事務所所長 大城逸子
委員 （株）沖縄産業振興センター 部長 玉那覇正美
委員 （株）ナノシステムソリューションズ 代表取締役 稲住仁
- 4 検証事項
うるま地区内賃貸工場及びうるま地区内企業立地サポートセンターにおける指定管理者のモニタリングの実施結果について
- 5 検証内容
 - (1) 指定管理者及び県が実施するモニタリングは、適正になされているか。
 - (2) 指定管理者に対する県の指導及び助言は、適切に行われているか。
 - (3) 利用者アンケート及び苦情に対する指定管理者又は県の対応は、適切に行われているか。
- 6 検証方法
 - (1) 事務局（企業立地推進課）のモニタリング報告
 - (2) 質疑又は意見 質疑又は意見者 指定管理者制度運用委員会3名
回 答 者 事務局又は指定管理者
- 7 主な質疑又は意見

(1) 【委員】

P.7及びP.8の財務状況のところで確認したい。外部委託費が計画費に対して増えている。また、収益率でマイナスが出ている。漏水等は定常的に発生する業務であろうが、アスベスト等の古い施設に係るものは、ある程度時期が来れば減っていくものと思われる。収支に影響を与えているものが、来年、再来年は減る見込みがあるのか。それとも、定常的に発生し、指定管理料として賄えないものなのか。

【事務局】

昨年度、機械の不具合が出たため、精度の確認業務が想定外で発生した。また、賃貸工場1号棟から21号棟までは、アスベストが使われている可能性があり、これらの工場の修繕を行う場合は、アスベストの調査を行うため、計画的に実施することができない。修繕については、生じにくいように計画的に実施していきたい。

【委員】

自主事業は、どういうものを想定しているのか。収支を増やすために、実施することはできるか。

【事務局】

元々公募する時点で、自主事業を想定していない。県民が利用するような施設であれば、自主事業もありえるが、賃貸工場に関して、どのような自主事業が可能なのか、那覇地区の事例を参考に検討したい。

【委員】

収支がマイナスだと、修繕要望はあるが、積極的な修繕活動ができないのではないかと。利用者が自主点検することもあるだろうし、指定管理者と一緒に確認するこ

ともあるだろうが、そこで、いろいろ見つかっても改善のネタがあがるだけで、消化しきれないこともあるのかという心配もある。限られた財源の中で、優先を付けて、修繕をしていくのがポイントだろう。今後も、同じような状態が続くと思うため、考えておく必要があるだろう。

【事務局】

50万円未満の修繕は指定管理者が行っているが、同じような修繕については、県がひとまとめにして実施するというをしているため、立地企業に心配をかけないように行っていきたい。

(2) **【委員】**

資料3の入居企業アンケートの中で、「消火器等の取替時期を確認して率先して実施してほしい。」とあるが、消防設備点検での指摘はなかったのか。

【指定管理者】

各入居企業が消防点検を実施することになっており、指定管理者が直接、消化器の期限を把握しているものではないが、その期限を指定管理者で把握できないかという意見だった。

【委員】

資料2のP.6の中で、「新港地区の住人としてのメリット生かせていない。」とあるが、この趣旨はどのような意味か。

【指定管理者】

企業立地サポートセンターとして、立地企業に足を運ぶ回数が不足していたり、開かれた場所としての役割が課せられているが、そこを考えて欲しいという意見だと思うため、御意見を踏まえて、対策を練っていきたい。

(3) **【委員】**

アンケートの内容について総括すると、良い点悪い点あるが、修繕の進捗が見えない。企業立地サポートセンターが、どれぐらいの修繕の作業を抱えているのかなど情報共有ができていない。

指定管理者の今後の対応として、進捗の報告等が書かれているが、具体的にどういう手法で進捗を報告するのか、そこまで落とし込んでもらいたい。四半期でどういうレポートを出すのかなど、公開できる範囲で、どういった情報を共有するのか県と調整して欲しい。共通的な話題を提供するなどして、具体的に報告事項又はレポート事項として盛り込む方がいい。

企業立地サポートセンターの活動報告を四半期に1回又は半期に1回など行い、立地企業が共有できるといい。

【委員】

積極的な情報発信が少ないのでは。待ちの姿勢になっていないか。

【指定管理者】

情報発信が少ないことは感じているため、今後、県と連携を取りながら、より多く情報発信できる体制を考えたい。

【委員】

情報発信するにしても、どのツールで行うのか、どの頻度で行うのか。

【事務局】

指定管理者と今後、調整して検討したい。

【委員】

その辺までできれば、次年度の改善として評価が変わるのではないかと検討していただきたい。

【委員】

情報発信については、あまり重く感じることなく、できることからやってみたらどうか。まずはやってみることを心がけてみていただきたい。

(4) **【委員】**

昨年度の委員会において、消防関係の報告に加えて、危険物や有害物の情報を把握すべきということで、調査していただいたが、その結果がよくわからない。届けるべきことをやっているのか把握するための答えをもらうべきだろう。3月の調査で、結果の集計までに時期が短いと言うかもしれないが、報告、情報発信が苦手なのかとを感じる。結果を知りたい。

【事務局】

報告はあがってきている。個別の情報は流せないが、いただいた結果を何らかの形で共有して安心していただくことが必要だと考えるため、検討したい。